

【プログラム】

■受付開始 9:00～ (受付場所: 6号館2階ホール)

■自由研究報告 9:30～11:30

第2会場 (第1分科会)

場所 6号館6401教室

9:30～10:25

① 【研究報告部門】危機の時代の社会保障制度について

～貧困政策の機能を中軸に据えた新しい社会保障制度改革～

社会福祉士個人事務所 みらい21かなる 山崎真弓

10:30～10:55

② 【実践報告部門】地域福祉におけるコミュニティソーシャルワーカーの役割について

～豊島区社会福祉協議会を事例として～

大正大学大学院 博士前期課程 佐久間理央

■座長(兼・コメンテータ): 加山弾氏

■コメンテータ: 小林良二氏

第3会場 (第2分科会)

場所 6号館6402教室

9:30～10:25

① 【研究報告部門】介護保険サービスへのアクセスの問題

～利用者側の背景要因を中心に～

東洋大学大学院社会学研究科社会福祉学専攻 博士後期課程 李恩心

10:30～11:25

② 【研究報告部門】事例調査を通じた韓国老人長期療養保険制度における福祉の市場化の影響分析

首都大学東京大学院人文科学研究科社会行動学社会福祉学教室博士前期課程 崔仙姫

■座長(兼・コメンテータ): 荒井浩道氏

■コメンテータ: 北本佳子氏

第 4 会 場（第 3 分科会）

場 所 6 号館6403教室

9 : 3 0 ~ 1 0 : 2 5

①【研究報告部門】金銭を介在させて行われる社会福祉の相談支援における特徴やあり方に関する考察

～生活保護制度、生活福祉資金貸付事業、日常生活自立支援事業の比較を通じて～

明治学院大学社会学部附属研究所 研究員 志村久仁子

1 0 : 3 0 ~ 1 1 : 2 5

②【研究報告部門】韓国の低所得層への自立支援の取り組み

～成果中心自活事業のモデル事業を中心に～

韓国保健福祉部社会サービス政策館室 自立支援課 専門委員 許賢淑

■座長・コメンテータ：岡部卓氏

■コメンテータ：川原恵子氏

第 5 会 場（第 4 分科会）

場 所 6 号館6404教室

9 : 3 0 ~ 1 0 : 2 5

①【研究報告部門】母親の子育てにかかわる価値観の変容を促す保育支援

～Z保育園における子育て支援課題を持つ母親へのインタビュー調査から～

東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科ヒューマンデザイン専攻
博士後期課程 小川晶

1 0 : 3 0 ~ 1 1 : 2 5

②【研究報告部門】日本の子育ての支援における『子育て』の提唱に関する考察

昭和女子大学大学院 生活機構研究科 福祉社会研究専攻 修士課程 久世彩子

■座長：金子恵美氏

■コメンテータ：西郷泰之氏

第 6 会 場 (第 5 分科会)

場 所 6 号館6405教室

9 : 3 0 ~ 1 0 : 2 5

- ①【研究報告部門】精神的ケアを必要とする若者へのソーシャルワークのあり方に関する研究
～実践に基づく援助指針作成の試み～

日本社会事業大学大学院 博士前期課程 西隈亜紀

1 0 : 3 0 ~ 1 0 : 5 5

- ②【実践報告部門】 学校健康相談におけるシステム理論ソーシャルワークと家族療法の技法の活用

東海大学大学院文学研究科コミュニケーション学臨床心理専攻
博士前期課程 今井孝子

1 1 : 0 0 ~ 1 1 : 2 5

- ③【萌芽的研究報告部門】 保育所における障がい児の家族支援
～就学にむけたソーシャルワーク機能の分析から～

東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科ヒューマンデザイン専攻
博士後期課程 福山市立大学教育学部 高橋 実

■座長：沖倉智美氏

■コメンテータ：月田みづえ氏

第 7 会 場 (第 6 分科会)

場 所 6 号館6406教室

9 : 3 0 ~ 1 0 : 2 5

- ①【研究報告部門】 既婚女性の再就職支援事業の検証
～S女子大学を例に～

昭和女子大学大学院 博士後期課程科目等履修生 宮野由紀子

1 0 : 3 0 ~ 1 0 : 5 5

- ②【萌芽的研究報告部門】 ケアワーカーにおけるジェンダーの加重構造と社会的地位

義基祐正

■座長(兼・コメンテータ)：山田知子氏

■コメンテータ：森田明美氏

第 8 会 場 (第 7 分科会)

場 所 6 号館6407教室

9 : 3 0 ~ 1 0 : 2 5

- ①【研究報告部門】福祉に従事する専門職の記録業務の妥当性
～「情報の客観性」の考察～

目白大学人間学部人間福祉学科

三田真外

1 0 : 3 0 ~ 1 0 : 5 5

- ②【実践報告部門】二つの困難事例に対するナラティブ・アプローチの視点からの研究
～語りをそのまま聞くということ～

東洋英和女学院大学大学院 人間科学研究科 博士後期課程

遠藤紀子

1 1 : 0 0 ~ 1 1 : 2 5

- ③【萌芽的研究報告部門】 日本に在住する難民の語り
～ミャンマー難民を事例として～

大正大学大学院人間学研究科社会福祉学専攻 修士課程

高橋智美

■座長(兼・コメンテータ)：深谷美枝氏

■コメンテータ：志村健一氏

第 9 会 場 (第 8 分科会)

場 所 6 号館6408教室

9 : 3 0 ~ 9 : 5 5

- ①【萌芽的研究報告部門】クラブハウスモデルの過渡的雇用プログラムにおけるメンバーの
自己効力感獲得の要因

日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科 澤田優美子

1 0 : 0 0 ~ 1 0 : 2 5

- ②【萌芽的研究報告部門】意欲維持のための「生活保護就労支援プログラム」の開発と評価
～プログラム評価による「効果的プログラム要素」の検討を通して～

日本社会事業大学大学院 博士後期課程

高橋浩介

1 0 : 3 0 ~ 1 0 : 5 5

- ③【萌芽的研究報告部門】障がい者のためのソーシャル・ファーム（社会的企業）

東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科

社会福祉学専攻

宮竹孝弥

■座長：贅川信幸氏

■コメンテータ：六波羅詩朗氏

第 10 会場 (第 9 分科会)

場所 6号館6409教室

9 : 30 ~ 9 : 55

- ①【萌芽的研究報告部門】太平洋戦争における精神障害軍人 戦争における精神障害に対する考え方

筑波大学大学院人間総合科学研究科障害科学専攻 博士前期課程 野田晃生

9 : 55 ~ 10 : 25

- ②【萌芽的研究報告部門】重度障害者用意思伝達装置の販売とサポートの実態に関する研究
国立障害者リハビリテーションセンター研究所 丸岡稔典

10 : 30 ~ 11 : 25

- ③【研究報告部門】 地域福祉計画の圏域設定の意味について
～金沢市と松山市の比較からの考察～

世田谷区生涯大学専任講師 山田宜廣

■座長(兼・コメンテータ)：河東田博氏

■コメンテータ：宮城孝氏

■■教育セミナー■■

場所 第1会場 (6号館6209教室)

11 : 00 ~ 11 : 30

「福祉実践家参画型プログラム評価と効果的プログラムモデルの形成の方法」

報告者：大島巖 (日本社会事業大学)

座長：菱沼幹男 (日本社会事業大学)

■■昼食・休憩■■

11 : 30 ~ 12 : 30

■■関東部会総会■■

場所 第1会場 (6号館6209教室)

12 : 30 ~ 13 : 00

■■ 記念講演 ■■

場所 第1会場（6号館6209教室）

13:00～13:30

「社会福祉学は東日本大震災をどう受け止めるのか」

講演者：古川孝順（東洋大学 教授）

■座長：森田明美（東洋大学 教授）

■■ シンポジウム ■■

場所 第1会場（6号館6209教室）

13:40～17:00

テーマ

「災害国日本における社会福祉学 - なにを追究し発信するのか」

【シンポジスト】

1. 被災地の貧困化をどう考えるのか

首都大学東京 都市教養学部 教授 岡部卓氏

2. 災害弱者への支援あり方をめぐって

立教大学 教授 河東田博氏

3. 被災地支援における子ども支援の実践から

—子どもの権利の視点が作り出す復興の力

東日本大震災子ども支援ネットワーク事務局長・東洋大学社会学部
教授 森田明美氏

4. 被災地の視線で考える社会福祉学への期待

岩手県立大学教授 都築光一氏

指定討論

「被災住民のエンパワメント形成支援による地域再生の可能性と課題～阪神淡路
大震災、東日本大震災の支援経験から～

法政大学現代福祉学部教授 宮城 孝氏

■コーディネータ：山田知子（大正大学）

大島 巖（日本社会事業大学）